

令和6年度 第3回 朝日丘地域会議 会議録

■日 時 令和6年7月11日(木) 午後6時30分～7時45分

■場 所 朝日丘交流館 2階 21会議室

■出席者 <委 員> 大岩 高也 春日井 輝政 北垣 啓子
北村 親樹 塩谷 耕一 日高 博憲
都築 正孝 永田 達也 縄村 恵子
日高 克二 深井 弘司 山本 チエ子
永山 哲
<事務局> 杉浦 智文(挙母事務所長) 塚田 征弘(地域支援課 担当長)
田中 和香(地域支援課 書記)

■欠席者 <委 員> 鈴木 哲也

- 次 第
- 1 開会
 - 2 会長あいさつ
 - 3 朝日丘の地域課題について(協議)
 - (1) グループワーク
 - (2) 課題の集約方法について
 - 4 その他
 - (1) 第9次豊田市総合計画について
 - (2) 昨年度答申に対する検討結果報告書について
 - (3) 空き家セミナーについて

■議 事(要約)

3 朝日丘地域課題について

- (1) 3グループに分かれ、改めて地域課題について、協議を行った。昨年度、前回の協議内容を踏まえ、まだ出てきていない課題等の掘り起こしを実施した。

<A グループ>

地域：若者減少、高齢者増加。地域内のつながりが減り、仕事等の理由で地域の活動へ参加したり、転入者とのつながりをもつことが難しい。

→こどもをベースにする等、みんなが参加しやすい条件を整え、外国人からこどもまで参加できる行事があると良い。

課題の考え方：地域の課題を取り上げるにしても、コロナ前後で変えることもあるため残すべきもの、やるべきことを考える必要がある。

<B グループ>

交通：ゾーン30が守られておらず、取り締まる人も少ない。
高齢者の足がない。

→他地区のタクシー事業などを参考にしたい。

地域：地域の担い手の育成ができていない。

→人を巻き込んだ活動ができると良い。

高齢者クラブの加入者が減少している。

<C グループ>

交通：高齢者も多いが足がない。スーパー、買い物へ行くのが困難。

- (2) 2022年4月の朝日丘地域カルテから「地域会議が地域の意見を集約できていない」との意見があり、課題の集約方法について協議した。

回覧板を使ったアンケートや、若い人に対象を絞ったアンケート等の意見も上がったが、結果、各委員に、区長や推薦団体等、周囲の方に意見を聞いていただき、第5回（9月）の地域会議で発表することで決定した。合わせて、必要に応じて他の団体を呼び、意見を聞くことで決定した。

4 その他

（1）～（3）事務局から説明した。

（終了）